

2006年3月14日

株式会社リコー
 広報部
 東京都銀座8-13-1 リコービル
 〒104-8222
 Tel: 03-6278-5228 (直通)
 Fax: 03-3543-8126
 URL: <http://www.ricoh.co.jp/>

複数拠点の印刷ログと印刷データを全て収集して一元管理することで、情報漏洩を抑止
 バックアップ・セキュリティ・プリントシステム「Ridoc IO JBPrint」を新発売

株式会社リコー(社長執行役員：桜井正光)は、個人情報や企業情報など、重要情報の漏洩を抑止するセキュリティソリューションの新製品として、「Ridoc IO JBPrint」(リドック アイオー ジェービープリント)を開発し、新発売いたします。

新製品「Ridoc IO JBPrint」は、文書の印刷ログ(印刷時間/ファイル名/ユーザー名など)はもちろん、印刷データそのものを全て自動的に複製し、保管することで不正な印刷による情報漏洩を抑止するバックアップ・セキュリティ・プリントシステムです。新たに複数拠点の印刷データを収集し、管理サーバー上で一元管理が行えます。また、「ビューワ機能」¹を搭載したことで、収集した印刷データをパソコン画面で閲覧し、不正な印刷が行われていないかを確認することが可能です。 ¹ リコー製プリンターに印刷指示したデータのみ対応

商品名	Ridoc IO JBPrint
標準価格(消費税別)	基本ソフト：70万円(1サーバーライセンス) 印刷サーバーソフト：45万円(1サーバーライセンス)
発売日	2006年3月17日
販売数量	200本/年間

* このニュースリリースに掲載されている価格および料金には、消費税は含まれておりません。

* 追加ライセンスなど、価格の詳細は3ページをご参照ください。

2005年4月の個人情報保護法の施行に伴い、各企業では情報セキュリティ対策の強化が進められています。しかし、不正アクセスの防止や電子データによる情報漏洩を防止するネットワークセキュリティが強化される一方で、紙に印刷された情報の流出に関してはまだ十分な対策がされていないケースが多く見受けられます。

新製品「Ridoc IO JBPrint」は、印刷サーバーを用いた印刷環境でご利用いただくシステムです。印刷サーバーからプリンターに印刷データを送る際、印刷データを複製して管理サーバーに転送し、一元的に管理します。既存の印刷環境を活かしてシステムが導入できるほか、ユーザー側で特別な操作をしなくても、高度なセキュリティの確保が可能です。

リコーは今後も、文書の作成から保管、活用、管理、出力、廃棄に至るまでのドキュメントライフサイクルに沿って、お客様のセキュリティポリシーに基づいたセキュリティ対策を支援するためのさまざまなソリューションを提供してまいります。

< 新製品「Ridoc IO JBPrint」の主な特徴 >

1. 複数拠点の印刷ログや印刷データを収集し、一元的に管理できます。
 - ・印刷サーバーからプリンターに印刷データを送る際に、実際の印刷データそのものを全て自動的に複製し保管。印刷ログ(印刷時間/ファイル名/ユーザー名など)と紐付けして管理することが可能。システム利用者に印刷情報を取得していることを告知することで情報管理に対する意識を向上し、情報漏洩を抑止。
 - ・新たに、複数拠点の印刷サーバーからのデータ収集し、管理サーバー上で一元的に管理することが可能。

2. 「ビューワ機能」の搭載により、パソコン画面上で印刷データを確認できます。
 - ・管理サーバーに収集した印刷データをパソコン画面で閲覧できる「ビューワ機能」¹を搭載。パソコン画面上で不正な印刷が行われていないかを確認することが可能。
 - 1 リコー製プリンターにRPCSドライバーで印刷指示したデータのみ対応
 - ・閲覧した印刷データの削除や再印刷を行うことが可能。

3. 印刷データ内の特定文字列を抽出して管理者にメール通知する機能を搭載しました。
 - ・新たに「埋め込み文字抽出機能」²を搭載。あらかじめ設定したキーワードと一致する文字列が含まれたデータが印刷された場合に、管理者にメールで知らせることが可能。
 - ・例えば、機密文書のテンプレート上に、白色指定した特定の文字(「印刷禁止」など)を埋め込んでいくことで、その文書が印刷されると管理者に通知するため情報漏洩を抑止。
 - 2 リコー製プリンターにRPCSドライバーで印刷指示したデータのみ対応。
埋め込む文字列の対応フォントは、MSPゴシック(ノーマル/斜体)、MSP明朝(ノーマル/斜体)、MSゴシック(ノーマル/斜体)、MS明朝(ノーマル/斜体)です。

4. 既存の印刷環境を活かして、高度なセキュリティが確保できます。
 - ・Microsoft® Windows®環境であれば、プリンター³のメーカーに関係なく、印刷データ・印刷ログの取得が可能。既存のプリンターをそのままご利用いただいて、高度なセキュリティの確保するシステムの構築が可能。
 - 3 RAW(ポート9100)または、LPR(ポート515)をサポートするTCP/IPプロトコル対応機種
 - ・クライアントパソコン側には特別なソフトウェアのインストールは不要。システム導入時や運用時の作業負荷を大幅に軽減。

< 新製品「Ridoc IO JBPrint」の価格表 >

商品名	標準価格 (消費税別)	備考
Ridoc IO JBPrint 基本ソフト	700,000 円	基本ソフトウェアパッケージ 1サーバー分のライセンスが付属
Ridoc IO JBPrint 基本ソフト 追加1ライセンス	500,000 円	1サーバー分のライセンス証書 (ソフトウェア CD-ROM は付属しません)
Ridoc IO JBPrint 印刷サーバー	450,000 円	印刷サーバーソフト 1サーバー分のライセンスが付属
Ridoc IO JBPrint 印刷サーバー 追加 10 ライセンス	3,150,000 円	10 印刷サーバー分のライセンス証書 (ソフトウェア CD-ROM は付属しません)
Ridoc IO JBPrint 印刷サーバー 追加 50 ライセンス	12,300,000 円	50 印刷サーバー分のライセンス証書 (ソフトウェア CD-ROM は付属しません)
Ridoc IO JBPrint 印刷サーバー 追加 100 ライセンス	18,000,000 円	100 印刷サーバー分のライセンス証書 (ソフトウェア CD-ROM は付属しません)

ライセンスはサーバー1台に対して1つ必要となります。「Ridoc IO JBPrint 基本ソフト」には、1台分のライセンスが含まれます。クライアント台数、プリンタ台数に対するライセンスはありません。
「Ridoc IO JBPrint」を利用するには、Windows のプリンタ共有サービスが必要となります。システム構築に際しては、Windows のクライアントライセンスが別途必要となります。

< 新製品「Ridoc IO JBPrint」の動作環境 >

管理サーバー	
PC	PC-AT 互換機
CPU	Pentium 2GHz以上
メモリー	512MB 以上
HD*1	空き容量 20GB 以上
ネットワーク	イーサネット LAN アダプターが装備され、TCP/IP プロトコルがインストールされていること
OS	Microsoft® Windows 2000 Server™ SP4 以上、Windows Server™ 2003 SP1 以上
その他	Microsoft Internet Information Service(IIS) 5.0 以降 Microsoft Internet Information Service(IIS) 6.0 以降

印刷サーバー	
PC	PC-AT 互換機
CPU	Pentium 2GHz以上
メモリー	512MB 以上
HD*1	空き容量 20GB 以上
ネットワーク	イーサネット LAN アダプターが装備され、TCP/IP プロトコルがインストールされていること
OS	Microsoft® Windows 2000 Server™ SP4 以上、Windows Server™ 2003 SP1 以上

*1 1つのプログラムのインストール及びシステム運用に支障のない空き容量です。データの保存方法や保存期間によって、必要な空き容量を確保します。大容量のハードディスクにインストールすることをお勧めします。

Microsoft、Windowsは、Microsoft Corporationの米国その他の国における登録商標または商標です。
その他、ニュースリリースに掲載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

報道関係のお問い合わせ先

株式会社リコー 広報部 ☎03-6278-5228(直) E-mail : koho@ricoh.co.jp

お客様のお問い合わせ先

株式会社リコー 販売事業本部 リューションマーケティングセンター LP販売推進室 ☎03-6278-5183(直)